

# 歯の機能性審美性を回復させる矯正で実績透明で目立たないマウスピース矯正推奨

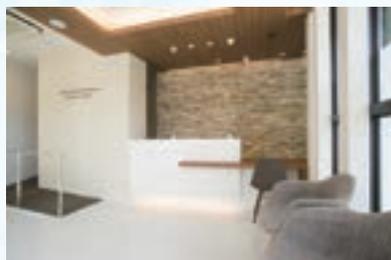
世界的に人気の矯正方法  
口腔三次元データ利用

『多摩府中うめはら歯科』の梅原康佑院長は、口腔粘膜細胞と骨形成因子に関する研究で歯学博士の学位を取得した日本補綴歯科学会専

口腔内スキャナー「iTero」



梅原康佑 院長(右上)  
北海道大学歯学部卒。東京医科歯科大学大学院卒。歯学博士。2017年『多摩府中うめはら歯科』開院。2021年『医療法人社団TFUD』設立。



綺麗でバリアフリーが施された院内。



◎ 9:00~13:00 14:30~19:00  
(土・日曜日14:00~17:00)  
Ⓜ 月曜日・祝日  
提携無料駐車場、駐輪場あり。

医療法人社団 TFUD 多摩府中うめはら歯科  
たまふちゅうめはらしか  
☎ 042-306-9877 ✉ tama.fuchu.umehara.dental@gmail.com  
Ⓧ 東京都府中市八幡町1-4-7parkN-1F  
<https://umeharadental.com/>

門医(インプラント、セラミック、義歯、咬み合わせ)。地域に根ざした総合的な歯科医療の提供をモットーに幅広い診療領域に対応するが、歯を正しい位置に移動させて機能性や審美性を回復させる矯正歯科にも力を入れ、マウスピースによる矯正を推奨する。「マウスピース矯正は、従来のワイヤー矯正と

は全く異なり、見た目も気にならない透明なマウスピースで歯を移動させます。痛みも少なく、世界的に人気の矯正方法です。最新鋭の口腔内スキャナーで得た三次元データを基にお一人おひとりごとに立てた治療計画に合わせて複数のマウスピースを作製します。一日約20時間装着し、一週間から十日に一回

交換しながら目的の位置に近づけていきます。食事や歯磨きの際にマウスピースを取り外しできるのもこの矯正方法のメリットです」

梅原院長は、外れにくく、よく噛め、しかも美しい入れ歯を作るためのBPS(生体機能的補綴システム)クリニカル認定医の資格も持つ。

(ライター/斎藤 純)